

## 避難行動要支援者への防災ラジオ配布について

## 1. 目的

新たな地域防災計画の見直しに向けた取り組みの中で、避難行動が遅れがちとなる高齢者や障がい者等の「避難行動要支援者」といわれる方への対応策を、課題のひとつとしてきました。

特に、災害の発生情報をいち早く伝えることが、「避難行動要支援者」の安全確保の大前提にもなることから、本市では、避難行動要支援者への情報提供策の一環として、市内の防災行政無線から流される内容が同時に放送される防災ラジオを各世帯に配布し、生命と財産を守るための支援体制の充実を図ろうとするものです。

## 2. 防災ラジオの概要について

- (1) 仕様 地元FM局に割り込んで放送される防災行政無線からの災害情報を、自動で受信、放送する  
※一般的なFMラジオの場合は、起動等は全て手動
- (2) 機能 防災行政無線から災害情報が放送された時のラジオ機能は以下の通り
- ①自動電源起動機能  
電源がOFF状態時でも自動で電源が起動し、地元FM局から災害情報が放送され、防災行政無線放送の終了後には自動で電源が切れる。
  - ②自動同調（チューニング）機能  
他局を聴いていても自動で地元FM局に同調（チューニング）し、災害情報が放送され、防災無線放送終了後に自動で先に聴いていた放送局に戻る。
  - ③点滅照明  
視覚的注意喚起のために照明が点滅し、防災無線放送終了後には消灯する。
- (3) 平成26年度整備内容
- ・防災ラジオ 1,000台
  - ・自動起動装置設置（エフエムベイエリア内）1基

## 3. 防災ラジオの配布について

## (1) 配布対象者

健康福祉部長寿社会課の避難行動要支援者台帳登録世帯902世帯に配布。

(11月19日現在登録者975名)

## 【避難行動要支援者とは】

災害時の避難時に、他人の手助け（支援）を必要とする在宅のひとり暮らしの高齢者や障がいを有する方です。

## (2) 配布時期

各地区の担当民生委員(115人)をとおして、12月下旬より配布する予定です。

## 4. 防災ラジオ

